

2023年 vol.250

2・3月号

VOLUNTEER による福祉のまちづくり

ぼらんていあ情報

編集・発行

米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター

レイアウト

米子ワークホーム

寄付登録者大募集

米子市フードパートナー事業

よなご暮らしサポートセンターでは、生活にお困りの方の問題を地域のこととして考え、お互いに助け合う地域づくりを目指すため、「フードパートナー事業」を行っています。

みなさんのご協力をお願いいたします。

■目的 市民・企業・商店のみなさんから食材・食品を募り、生活にお困りの方へ提供することで、自立への支援を行います。

■事業の流れ

①フードパートナー事業に協力していただける市民・企業・商店のみなさんには、事前に米子市社会福祉協議会（よなご暮らしサポートセンター）へ寄付食材・食品を登録していただきます。

②生活に困り相談に来られた方への聞き取りを行い、生活状況に応じてみなさんから登録いただいた寄付品（食材・食料）をお渡しします。

取扱い品

インスタント食品、レトルト食品、パックごはん、缶詰、米、野菜、お菓子など。

◎寄付の条件

未開封で賞味期限（要明記）が2ヶ月以上残っている食品で常温保管可能な食品。

*協力者のみなさまには事前にご登録いただき、利用申込がありましたら食料品の提供をお願いします。

*種類や量によっては、予めお預かりすることも可能です。

■登録・問い合わせ

米子市社会福祉協議会 よなご暮らしサポートセンター

月曜～金曜日 9時～17時

TEL 35・3570



高校生ボランティアリレー

米子工業高校 JRC 部には3年生3名、2年生2名がいます。昨年4月に福島県沖地震災害義援金とウクライナ人道危機救援金の募金活動をしました。2学期には日本赤十字社鳥取県支部の主催する青少年赤十字創設100周年記念プロジェクトに参加。鳥取県内の加盟校で作る「100周年記念寄せ書き旗」には5名全員でメッセージを書き、「絵画コンクール」には米工から2名が出品しました。新型コロナウイルス感染再拡大の影響で、12月に米子工業高校で開催予定だった「鳥取県高等学校青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター」が中止となり他校と合同で研修する機会がなくなりましたが、校内で献血や救急法などについての学習も続けていきたいと思ひます。

鳥取県高等学校青少年赤十字（JRC）部
鳥取県立米子工業高等学校 JRC 部





米子市 ボランティア 協議会だより

今後につきまして

第41回「米子市福祉のつどい」の終了後、報告書の作成にかかりました。11月中旬には印刷会社に原稿を入稿、初校を12月5日の役員会で確認後、再校三校を経て印刷入稿をしております。所属団体の皆さまには1月27日の第4回実行委員会までに送付の予定です。第4回実行委員会では、報告書も踏まえ、来年度の「米子市福祉のつどい」についてのご意見をいただければと思います。その後、役員会で話し合い、来年度の総会にて、福祉のつどいの内容や、令和5年度の活動の提案をさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

会長 中村富十子

団

体

紹

介

ポプラの会

コロナ禍が続き、各種イベントの中止を余儀なくされていますが、去年8月、3年振りの「がいな祭」が開催されました。久しぶりの開催だというのに、生憎の大雨の中、米子市児童文化センター近くの野外ステージでは、予定通りに進行され、私達はテント内で雨宿りしながら待機することも役割と心得、見守りました。

代表 杉原 礼子

米子湊山手話サークル

毎週木曜日の夜、主に学習会を開催しています。聞こえる人、聞こえない人、聞こえにくい人など関係なく、手話でコミュニケーションをとりながら楽しく活動しています。

会長 橋坂 卓

小さな発見、日々折々(5)

手探りの暮らし

自宅リフォームのために、2ヶ月の仮住まいを経て戻ってきた暮らし。元の家とはいえ、リフォームを経て色々変わったこともあり、そのひとつが電気のスイッチの位置。使い勝手を考えて変えたのですが、身についた習慣というものは侮れない。無意識に以前の位置に腕が伸び、「あっ。」と指を伸ばします。キッチンコンロも、音だけでは不安なので、目で見てわかるものを選びました。まだ慣れなくて試行錯誤中ですが、美味しいものを食べるためなら意気込みが違います。慣れない音がするたびにキョロキョロあたりを見回して、知らない人が見ると「怪しい人」です。そんな手探りの暮らし。(小島知子)

うごき

11月16日～1月15日

- 11月
 - ◆17日…鳥取県社会福祉審議会(中村)
- 12月
 - ◆1日…誌面打合せ(小島)
 - ◆5日…第1回役員会(中村、小島、辻、杉谷、小磯、友松、内藤、木山)
 - ◆15日…「米子市福祉のつどい」報告書校正②(中村、内藤)



ふれあい・いきいきサロン 世話人交流研修会

「ふれあい・いきいきサロン」とは、地域で気軽に集う場であり、地域での繋がりがづくり、孤立防止のためにも大切な活動です。また、高齢者の社会参加を促し、フレイル予防にも有効な活動とされ、このような活動を地域で支えてくださっている世話人さんにも、また、ボランティア活動なのです。

12月5日(月)には、米子市公会堂で世話人さんを対象とした研修会が開催され、演芸ボランティア2団体が活動PRをされました。サロンに出掛けていただくことも可能ですので、どの

ような雰囲気です、どんなことをするか実際に体験していただく良い機会となりました。歌に踊り、お話など、様々なグループが活躍されています！ボランティア依頼されてみませんか？

【参加されたボランティア団体の声】 笑劇座

久しぶりの発表の場ということで、皆ドキドキしていました。交流研修会への参加の話をいただき、「笑劇座」を地域の方に知って欲しいと、二つ返事でお受けしました。私たち「笑劇座」らしい、「笑い」と「笑顔」を届けられたのではないかと思っています。嬉しいことに、早速いきいきサロンより依頼があり、座員一同喜んでおります。内容としては、歌や踊りなどがメインです。コロナ禍でも、高齢にムチ打って稽古に励み、皆様からのご依頼を心からお待ちしております。

ボランティアデータ 11月1日～12月31日

新規個人登録	3人
(登録総数 370人)	
新規団体登録	1団体
(登録総数 85団体 2,812人)	
依頼(要請・お願い)	5件
相談(助言・情報提供)	61件
コーディネート	13件
(うち活動団体 / 7団体、 個人 / 6人)	
※米子市ボランティアセンターを通して行われたデータです。	

笑劇座



グリーン輪

私たちの作業所 イチオシ商品!

命名盾(木製) ～桃の節句 端午の節句～

私たちの作業所では、レーザー加工機を使った名入れ商品や、世界に一つだけのオリジナルギフトの製作をしております。打ち合わせからデザイン、加工、組み立て、検品、梱包まで、ひとつひとつ丁寧に仕上げた商品をお届け致します。

命名盾 1500円 ※オプションで台座やミニパーツもご購入いただけます。

節句のお祝いに / 赤ちゃんと一緒に / お家のインテリアに / 記念日の撮影に
節句のお祝いが終わった後も、お部屋のインテリアとしてずっと飾れるコンパクトで飽きのこないシンプルなデザインです。



【問合わせ】多機能型事業所 みらいず
米子市東福原 8丁目 28-18 TEL 0859-21-7366

みらいず 米子 検索



Instagram



minne

まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



ボランティアに関する情報をお気軽にお寄せ下さい。

◆「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ
 ● 公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・
 市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・
 日交バスセンター・ふれあいの里等
 ◆この情報誌に関するお問い合わせ先
 〒683-0811 米子市錦町1丁目139-3 「ふれあいの里」内
 TEL 23-5455 FAX 37-3855
 E-mail: veyonago@chukai.ne.jp

イベント&講座

第5回 ボランティア入門講座

ボランティア活動の心構えを学び、ボランティアへの理解と関心を深めてみませんか。

日にち	時間	内容/講師	定員/先着	場所
2/24 (金)	10:00 ～ 11:30	■『ボランティア活動とは』 【講師】米子市ボランティアセンター職員 ■『ボランティア紹介・体験』 ◎傾聴ボランティアについて 【講師】よなご傾聴しあわせの会 会員	15人	ふれあいの里 2階

- 対象 市内に在住・在学・在勤で、ボランティア活動に興味のある方
- 問合わせ・申込み先
 米子市ボランティアセンター（休館日：水曜）
 TEL23-5455 FAX37-3855
 ※手話通訳・要約筆記が必要な方は申込時にお伝えください。
 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、開催を中止とする場合があります。

令和5年度 ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動保険とは、国内においてボランティア活動中に起きた自身のケガや他人に対して損害を与えたことにより損害賠償問題が発生したときに補償する保険です。

- 加入手続き
 令和5年3月2日から手続き開始
 加入申込票に必要事項を記載し、保険料を添えてお申込みください。
 ※団体加入の場合は、加入者の名簿（必要事項を記載しているものであれば既存名簿でも可）と加入者分の保険料が必要となります。
- 保険期間
 年度掛けの保険となっており、加入手続き完了日の翌日0時～令和6年3月31日24時までとなります。
- 保険料
 基本プラン(350円)・天災・地震補償プラン(500円)・
 特定感染症重点プラン(550円)
 ◎団体構成員の相互扶助や親睦を目的とする活動はボランティア活動に該当せず保険の対象外となります。（例：PTA/自治会/町内会活動/学校での授業としてボランティア活動など）
- 問合わせ・手続き先
 米子市ボランティアセンター（休館日：水曜）
 TEL23-5455 FAX37-3855

2月・3月休館日

【2月】

1日、8日、15日、22日

【3月】

1日、8日、15日、22日、29日

※水曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館日となります。

開所時間 8:30～17:15

編集後記

マスク生活が日常になって、丸3年。マスクの下で笑顔も見られなくなってきた。今年こそは笑顔がマスクに覆われることなく、交流できる場が戻ってきますように。
 その日が来るまで、引き続きしっかり対策をしていこうと思います。気持ちを切らさずに。
 (サウンド)